

2012年1月

野生生物と人間の共存に関心をお持ちのみなさま



野生生物保護学会会長

湯本貴和（総合地球環境学研究所）

21世紀を迎えて地球環境問題は、ますます深刻化の度を増しています。地球温暖化は進行し、生物多様性の減少にも歯止めがかかりません。グローバル化した世界では、人畜共通感染症の拡大も大きな脅威となっています。各地域では、生態系サービスの劣化にともなう自然災害の増加や人々の健康への被害が顕在化しつつあります。このような状況のなかで、野生生物と社会との関係は大きく変化しています。

野生生物保護学会は、このような野生生物をとりまく昨今の状況に対処するため、2012年から学会誌を模様替えして「野生生物と社会」誌とします。またこれまで好評の「ワイルドライフフォーラム」誌の果たすべき役割も、ますます重要になっています。ワイルドライフマネージメントあるいはエコシステムマネージメントについて、あるいは野生動物の病気、とくに人畜共通感染症などについて、確かな自然科学的な基盤を構築するとともに、学問的見地に基づく情報をさまざまなステークホルダーと共有し、野生生物と人間生活の軋轢に関する合意形成を図るための基盤を形成することが本学会に課せられた責務であると考えています。

本学会は多様なニーズにこたえるため、野生生物と人間との関係に加えて、生態系にかかわる人間と人間との関係にまで領域を広げて、現場に生かせる知識を基盤に置く、「知のプラットフォーム」をめざしています。そのため、若い研究者や学生たちが協働・交流を行う青年部会（グリーン・フォーラム）、行政担当者や多様な関係者が行政と研究の協働をめざす行政研究部会を発足させています。若手の皆さんや行政に関わる方々をはじめ多くの皆さんの積極的な入会を期待しています。

本学会への加入方法、会員の特典など詳細は、同封のチラシおよび本会ホームページ（<http://www.wcsjpn.org/>）をご覧ください。

学会入会申込問い合わせ先

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F

（株）毎日学術フォーラム内 野生生物保護学会事務局

Tel 03-6267-4550 Fax 03-6267-4555 Email: wcs@mynavi.jp